

ツバメが営巣に選ぶ場所

～集落のツバメの営巣調査～

和木町立菊水小学校 6年 坂梨 竜歩

1. 研究の目的

ぼくは、4年前から家に来てきたツバメの巣を観察したこときっかけに、毎年ツバメのはんしょくや生態を研究してきた。昨年はうちの3年間のツバメのはんしょくやツバメに関する疑問を調べたので、今年はどんな環境でツバメは巣作りをするのか、近所の下新東地区のツバメのはんしょくの様子の観察やツバメはどんな環境で巣作りをしているのかを研究したいと思った。

2. 研究方法

(1) 集落のツバメが営巣する場所の調査…集落で徒歩による散策と観察、地図上にプロット

(2) 集落の環境の情報の収集…インターネット、地理院地図の活用、地域の人や家族に聞き取り

(3) 自宅の納屋に営巣するツバメのはんしょく調査(4年目)…4年間の観察と記録表の作成

(4) 自宅の納屋に営巣するツバメの食している昆虫調査…親鳥が口にくわえている場合の観察、フンや周りに落ちていた昆虫の観察、親鳥が飛んで行った田畑の上を飛ぶ虫の羽かきから分かったえさになっていると推測できる昆虫

3. 研究の結果

(1) 集落のツバメが営巣する場所調査

●ツバメの営巣がある住宅



出展: GoogleMap

- 住宅が密集している所に営巣がある。
- 下新東地区の3軒中13軒に営巣していた。
- 人が住んでいない空き家には、営巣がなかった。
- 巣が何いている方向や、巣に向かっている方向を東西でラベルした。
- 新しい家は、巣を作っていないと思っていたけど、作っていた。しかし、フンや糞のため巣をこわしたという話を聞いた。
- ガラスのけのめが流れて、ツバメのはんしょくを守っている住宅もあった。
- げんかんの外のライトの上で巣があるのをフン対策をして巣を壊している住宅もあった。
- 13軒中1軒の倉庫にたくさん巣があったのを聞き取りに行った。(米農家の倉庫)



13個の巣があった倉庫



えさがない対策

(2) 集落の環境の情報の収集

地理院地図

く分か3こと

- 田や荒地が多い。
- 荒地にカサカサしている。
- 川沿いの斜面に草が生えている。
- 山側にはクリやサクラ、スズ、タケなどの木がある。

Q. 鳥の巣の場所
A. 針葉樹林や竹林
川沿いの田舎



電線に巣をつく 4/4



田舎の13の巣 7/10



高木に巣をつく 6/18



巣のそばに巣 6/19



巣のそばに巣 7/5

4. 研究の考察

ツバメは、人通りのある場所に巣を作っていて、天てきからヒナを育てているということが分かった。この集落だけで20個の巣で2回ははんしょくしているところもあるので、多くのツバメが巣立っていると考えられる。それは、世界的に数が減っている中、この集落の環境がツバメにとって良い環境を保っているからだと思う。今回は、聞き取り調査もして調べてみたいと分かった。たまたま聞けた。集落の人たちが思っていた以上にツバメに対して優しく、巣を大切にしていることが分かって感動した。これからこの集落のツバメが営巣できる環境を保つ、ついでにツバメを育てようとしていこう。ツバメを守る活動をして、みんなに伝えていこう。

(3) 自宅の納屋に営巣するツバメのはんしょく

	4月	5月	6月	7月	8月
	上中下	上中下	上中下	上中下	上中下
令和3年 (2021)		リ葉作 子尾 14	抱卵 % %	ふ化 % %	
令和4年 (2022)	リ葉作 子尾 14	交尾 %	抱卵 % %	ふ化 % %	葉立 %
令和5年 (2023)	リ葉作 子尾 14	交尾 %	抱卵 % %	ふ化 % %	葉立 %
令和6年 (2024)	リ葉作 子尾 14	交尾 %	抱卵 % %	ふ化 % %	葉立 %

ふ化数と巣立ち数

	1回目	2回目	数値
令和3年	6→5		5
令和4年	5→5	3→3	8
令和5年	5→3	3→0	3
令和6年	5→5		5

巣作りした環境(自宅)

- 昔の牛小屋であり、農具置き場として活用している木造の納屋。
- 2mの天井、木の柱に巣。
- 巣の向きは東向き。
- 入口は、北。
- 親鳥が毎朝出入りする。
- ぼくと妹も通学の時に通る。
- 風通し良好。

気づいたこと

- 今年は昨年の1回目のはんしょくに使った古巣をリフォームして使っていた。
- 今年のオスツバメはデランダのすぐ近くに止まる習性があり、1mのまわりで見られるが、巣に近づくと警戒の声をだし、すぐに逃げる。
- 巣のリフォームや交尾は早い時期に見られたが抱卵がなかなか見られず、ふ化がおそかったのでも心配した。
- 令和4年と同じく1回の子育て期間だったのでも2回目の子育てをすと思っていたが、1回目で子育てを終えた。
- 親ツバメ以外の成鳥ツバメが、えさをとる様子も見られた。



ツバメのつばき 4/4



9/5



ヒナ 6/1



ヒナ 6/1



ヒナ 6/1

(4) 自宅の納屋に営巣するツバメのえさ調査

- ヒナに与えていた虫…ハエ、コスリカ、クモ、カゲロウ
- フンや周りに落ちていた虫…トンボの羽
- 親鳥が飛ぶ田畑、川の上を飛ぶ虫…ハエ、アブ、トンボ、コスリカ、ハエなど
- このように飛ぶ昆虫を主に食べていると考えられる

◎ まとめ ツバメが営巣に選ぶ場所の持ちょう

昔ながらの木造の家、天井に木の柱がある、開かない倉庫、納屋、軒下、げんかん、人が通る、車の出入りがある、交通量のある、風通しがいい、日影になっている、雨が当たらない、巣の近くに電線がある、あまり高さが高くない、近くに巣の材料となる水田の土がある、虫の多い、田畑に近い



巣立ち 6/17



巣立ち 6/19



巣のそばに巣 6/19



巣のそばに巣 7/5